

5/11~15

6年生 学習課題

国語科

1 創造	2 詩を楽しもう	3 帰り道	4 帰り道	5 帰り道
「創造」の詩について学習し、六年生の学習の見通しをもとう。 ・詳細は国語の五月十一日分	春の情景を想像しながら音読しよう。 ・詳細は国語の五月十二日分	「帰り道」を全文読み、視点の違いに着目して、「律」と「周也」の人物像を考えよう。 ・詳細は国語の五月十三日分	「律」と「周也」の心情がどのように変化したかを考え、その後の二人の関係を想像しよう。 ・詳細は国語の五月十四日分	学習したことをもとに、感想を書こう。 ・詳細は国語の五月十五日分

社会科

※教科書は「新しい社会6 歴史編」を使います。

1 縄文のむらから古墳のくにへ	2 縄文のむらから古墳のくにへ	3 縄文のむらから古墳のくにへ
米づくりが始まったころのむらや人々の様子について調べよう ・詳細は社会1	米づくりの広がりによってむらの様子はどのように変わったのか調べよう ・詳細は社会2	古墳はどのようにして、何のためにつくられたのか考えよう ・詳細は社会3

算数科

1 対称な図形	2 対称な図形	3 対称な図形	4 対称な図形
つり合いのとれた図形を調べよう！ ・詳細は対称な図形①	線対称な図形の性質を調べよう！ ・詳細は対称な図形②	線対称な図形の性質をさらに詳しく調べよう！ ・詳細は対称な図形③	線対称な図形をかこう！ ・詳細は対称な図形④

理科

1 人や他の動物の体
ヒトの体の中のつくりを理解しよう。 ・詳細は理科

音楽科

1 おぼろ月夜

旋律やリズムを聴き取り、曲の特徴を生かして歌う

- ・『おぼろ月夜』(P.10)を歌えるようにする。

※音源は教育出版のホームページに載っています。

[https://www.kyoiku-](https://www.kyoiku-shuppan.co.jp/textbook/shou/ongaku/document/ducu2/docu206/6nen.html)

[shuppan.co.jp/textbook/shou/ongaku/document/ducu2/docu206/6nen.html](https://www.kyoiku-shuppan.co.jp/textbook/shou/ongaku/document/ducu2/docu206/6nen.html)

図画工作科

1 自画像を描こう

自画像を描いてみよう

- ・詳細は図画工作科課題①

家庭科

※教科書は5年生の時と同じものを使います。

1 生活ウォッチング

自分の生活を見直そう

- ・詳細は家庭科1

体育科

※教科書は5年生の時と同じものを使います。

1 病気の予防

病気の起こり方を調べよう

- ・教科書P34～35を読みながら、郵送した「病気の起こり方」のプリントを埋める。

英語科

1 This is me!

アルファベットを正確に書き写そう

- ・詳細は英語

2 This is me!

出身をたずねられるようになろう

- ・詳細は英語

次のページから、説明がある教科はこの順番で詳細が表示されます。

六年生 国語課題(五月十一日～十五日)

- 六年生の国語のノートに書きます。(ノートには、毎日、「日付・めあて・題名」を書いて始めます。)
- 出来る限り、その日に課題を終わらせましょう。
- 黒字↓学習活動です。①から学習を進めましょう。
- 赤字↓「◎」「創造」の詩を読んだ感想を書こう。」からノートに書いて、自分の考えをかきます。
- 難しい語句・分からない言葉などがあったら、その都度意味調べをして、ノートに語句の意味を記入します。
- 教科書の表の表紙の裏にQRコードがあります。保護者の方と一緒に参考にしてみてください。
- 学校が始まったら、今までの学習ノートを、見せてください。それまで、頑張りましょう!!

五月十一日(月) 創造

●めあて 「創造」の詩について学習し、六年生の学習の見通しをもとめよう。

- ①「創造」の詩(目次の前ページ)を、音読する。
 - ②「創造」の詩を、ノートに視写(詩をそのまま書き写すこと)する。
 - ③書いた詩の中で、気づいた詩の表現技法(対句法・倒置法・比喻法・反復法・体言止め)などがあれば、自分が書いた詩に、赤字で書き込もう。
- ◎「創造」の詩を読んだ感想を書こう。

(自分の考えを書く)

④二～十三ページを読む。

ヒント



- ・対句法↓対照的な二つの言葉を同じように並べる
- ・倒置法↓言葉の順序を逆にしよる。
- ・比喻法↓ほかのものにたとえる。
- ・反復法↓同じ語を、くりかえす。
- ・体言止め↓文の終わりを体言(名詞)でしよる。

ヒント



「春の河」 山村 暮鳥
たつぷりと
春は
小さい川々まで
あふれてゐる
あふれてゐる

↑
反復

「小景異情」 室生犀星
あんずよ
花着け ↑(花を咲かせよ)
地ぞ早やに ↑(早く) 輝やけ
あんずよ花着け
あんずよ燃えよ↑(比喩表現)

「あんずよ花着け」は、
二行の表記と一行の表記
があるが、**反復**です。
表記が違つと、どう印象
が変わるかも考えて
みよう！

五月十二日(火) 十四ページ 「春の河」「小景異情」

●めあて 春の情景を想像しながら音読しよう。

- ① 二つの詩を情景を思い浮かべながら、音読する。
- ② 二つの詩から、自分が好きな詩を選び、なぜその詩を選んだのか、どの表現が気に入ったのかを書こう。

◎選んだ詩 ()

◎選んだ理由 ()

◎気に入った表現 ()

◎自分が選んだ詩の中で、音読のしかたの工夫を書こう。()

例・「たつぷりと」は、ゆっくり強く読む。春がたくさんあふれている様子を伝えるため。」 など

- ③ 本時の振り返り

◎学んだこと・感じたことを書こう。()

P16 「気になるニュースを

集めよう」

社会で起きていること、気になったニュースを、書き留めておくとよいですね！興味のある人は、やってみよう！！

五月十三日(水) 十七ページ 「帰り道」

●めあて 「帰り道」を全文読み、視点の違いに着目して、「律」と「周也」の人物像を考えよう。

◎視点・語り手がその作品をどこから見て語っているか

場面	昼休みの出来事	天気雨にふられたとき	最後二人で歩き始めたとき
律 【1】			
周也 【2】			

① 全文を音読しよう。

② 同じ出来事に対する「律」と「周也」のとらえ方や心情を考えよう。
【上の表にまとめよう】

③ 「律」の人物像【一の場面】を考えよう。

例・みんなのテンポについていけなかったり、どちらかに決められない↓おっとり 優柔不断 など

④ 「周也」の人物像【二の場面】を考えよう。

例・ぺらぺらと余計なことばかりしゃべっている
↓あわてんぼう 落ち着きがない など

⑤ 本時の振り返り

◎「律」や「周也」の人物像を学習して、気づいたことを書こう。



「律」と「周也」の人物像を、手がかりとした叙述に線を引いて考えると、
分かりやすい！！

●めあて 「律」と「周也」の心情がどのように変化したかを考え、

その後の二人の関係を想像しよう。

【天気雨の前後で「律」と「周也」の心情が変化しました。】

① 全文を音読する。

② ◎玄関口から天気雨に降られるまで、二人の心情は？

・「律」・・・「周也」のことを遠い存在になっていくと感じている。
・「周也」・・・「律」のことを()。

天気雨が
きっかけ

③ ◎天気雨が降った後の二人の心情の変化は？

・「律」・・・()
・「周也」・・・()

④ この後、「律」と「周也」はどのような関係になったかと思えますか。
想像したことを、書こう。

⑤ 本時の振り返り

◎今日の学習で、二人の関係について思ったことを書こう。

💡
どのように心情をとらえたのか自分自身で確認するために、積極的に音読してみよう！

💡
天気雨が降るまでは、お互い昼休みの出来事もあり、マイナスの方向に心情が進んでいた！

五月十五日(金) 十七ページ 「帰り道」

●めあて 学習したことをもとに、感想を書こう。

① ◎観点を定めて、「帰り道」の感想を二百字程度で、書こう。

観点の例 ・律と周也の関係

・言葉

・視点 など



難しい人は、この観点のキーワードを一つ使って、書いてみよう！

自分で観点を決めたい人は、自由に書いてみよう！！

社会科

<社会1> ※太い文字は必ずノートに書きましょう。

(日付) 縄文のむらから古墳のくにへ

米づくりが始まったころのむらや人々の様子について調べよう

① 教科書 P10,11 (資料集 P24) を読み、板付遺跡と米づくりについて調べ、下の文章中の() をうめて文章にまとめましょう。

- ・板付遺跡・・・今から約()年前の遺跡で()県にある。
- ・西日本を中心に()が行われ、広がっていった。この時代を()時代という。
- ・米づくりは1万年ほど前に()で始まり、その後日本に伝わったとされている。

② 教科書 P12,13 と P14,15 の想像図を見比べて、ノートに下のような表にしてまとめましょう。

○縄文時代と弥生時代の人々の暮らし

	縄文時代の暮らし	弥生時代の暮らし
衣		
食		
建物の様子		
作業の様子		
道具		

- ・衣服の色や、素材はどんなものが考えられるでしょうか。
- ・食事はどんなものを食べていると考えられるでしょうか。
- ・どんな建物に住んでいるでしょうか。
- ・どんな道具を使い、どんな作業をしているでしょうか。

③ 弥生のむらの人々は、なぜ今までの生活から米づくりをする生活に変えていったのでしょうか。自分で考え、その理由をノートに書きましょう。

○なぜ米づくりの生活になったのだろうか (自分の考え)

- ・木の実や動物などを採取する生活と比べてみましょう。良い点はどんな所でしょうか。

<社会2> ※太い文字は必ずノートに書きましょう。

(日付) 縄文のむらから古墳のくにへ

米づくりの広がりによってむらの様子はどのように変わったのか調べよう

① 教科書 P16,17 (資料集 P25) を読み、吉野ヶ里遺跡について、下の文章中の () をうめて文章にまとめましょう。

- ・吉野ヶ里遺跡・・・今から () ～ () 世紀ごろの遺跡で () 県にある。
- ・弥生時代後期、各地のむらの指導者は強い力をもって村を支配する () になっていった。また、その中にはまわりのむらを従えて () をつくり、() と呼ばれる人も現れた。

・西暦にすると何年から何年ごろのことなのか、確認しておきましょう。

② 教科書 P16 の写真3,4を見ましょう。この時代、むらとむらとの間で争いが起こるようになりました。どうして争いが起きるようになったのでしょうか。考えて自分の意見をノートに書きましょう。

○なぜむらとむらの間で争いが起きたのだろうか (自分の考え)



③ 吉野ヶ里遺跡からはどのようなものが見つかっていますか。また、大陸から伝わった文化で日本はどう変わったでしょうか。ノートに書きましょう。

○遺跡からの出土品

・遺跡からの出土品は、どのように使うでしょうか。出土品がある生活とない生活を比べて考えてみましょう。

○大陸からの文化で、日本はどう変わったのか

学習の後、もし余裕があれば下の番組も見てみましょう。

NHK for School の番組

「歴史にドキリ 第1回 卑弥呼～むらからくにへ～」

https://www.nhk.or.jp/syakai/dokiri/?das_id=D0005120256_00000

<社会3> ※太い文字は必ずノートに書きましょう。

(日付) 縄文のむらから古墳のくにへ

古墳はどのようにして、何のためにつくられたのか考えよう

- ① 教科書 P18 の写真1 を見ましょう。大阪府にある日本最大の古墳である、大仙古墳といます。仁徳天皇のお墓だと伝えられており、仁徳天皇陵古墳とも呼ばれています。
- 教科書 P18,19 (資料集 P26) を読み、古墳と仁徳天皇陵古墳 (大仙古墳) について調べ、下のよ
うにノートにまとめましょう。

古墳・・・小山のような大きな遺跡。() ～ () 世紀ごろに各地でくにをつくりあげた王や
豪族の墓

○仁徳天皇陵古墳 (大仙古墳) のデータ

- ・ 全長 :
- ・ 高さ :
- ・ つくられた時期 :
- ・ 工事期間 :
- ・ 動員人数 :
- ・ 総費用 :
- ・ 出土品 :



- ② 教科書 P19 の写真2 を見ましょう。古墳を築く様子の想像図から、どのようにしてつくられたでしょう。資料などからわかることをノートに書きましょう。

○どのようにしてつくられたのだろうか

- ・ どのような道具を使っていたのでしょうか
- ・ 人々の役割はあったのでしょうか。
- ・ どのような作業をしていたのでしょうか。

- ③ 何のために、王や豪族たちはこれほどの時間や費用をかけ、古墳を作ったのでしょうか。自分の考えをノートに書きましょう。

○何のためにつくられたのだろうか (自分の考え)

- ・ 王や豪族たちはどんな思いでつくらせたのでしょうか。
- ・ 余裕があれば、当時の人々はどんな思いでつくっていたのかも考えてみましょう。

算数科

対称な図形①

教科書を見ながら、次の指示を読んで、順番に学習を進めていきましょう。1日①、次の日に②、というように、1日1つずつ進められるように頑張ろう！（目安なので、個人のペースで進めてかまいません）また、計算問題を出していきます。答えは下のほうにかいておくので、速く正確に計算できるよう、力をつけていこう！

計算問題(□がある問題は、□を求めましょう。ノートに解こう！)

(1) $56 - 28 \div 4 + 9$

(2) $32 + (36 - 4 \times 7)$

(3) $360 - (\square + 74) = 240$

(4) $7.5 + 3.7$

(5) $26 \times 78 = 26 \times (70 + \square)$

(6) $26 \times (\square + 140 \div 28) = 468$

◎つり合いのとれた図形を調べよう！

1. P8の写真を見て、ものの形に注目して、ノートに気付いたことや感じたことを書いてみよう！（どの部分を見てそう思ったのかな？ということも書いてみよう）
2. P9の上の図を見て、①～⑥を参考にして、全体の形を予想して教科書に書いてみよう！（答えはp10、p14にあります。）
3. 2.でできた形を、形の特ちょうに注目して、仲間分けしよう！どうしてそのように分けたのか、理由もノートにかいてみよう！
4. P10の㊸～㊻の図形の形の特ちょうを調べよう！P279の図形を切り取って、二つ折りにすると、折り目の両側の部分はどのようになりますか？

また、教科書の目次にQRコードがついています。調べたい図形を選び、いろいろ線を引いて、折るボタンを押してみよう。使える人はぜひ活用して、スマホやパソコンで操作してみよう！（線対称な図形か調べようのところです。）

5. P10を読んで、「線対称、対称な軸」について理解しよう！

ポイント

二つ折りにしてぴったり重なる図形が線対称な図形です！

㊸のように、対称の軸が横に引かれることもあります。図形を回転させて観察しよう！

6. P10の②を教科書にやろう！（答えは次回）

※対称な軸をかくときは、教科書のように図形をつきぬけるようにかきましょう！

計算問題解答…(1)58 (2)40 (3)46 (4)11.2 (5)8 (6)13

対称な図形②

計算問題（まずは自分の力で解ききろう！）

(1) $\frac{4}{5} + \frac{1}{5} - \frac{2}{5} + \frac{1}{5}$

(2) $28 \times \square = 133$

(3) $864197533 - 246913578 + 493827156$

(4) 7兆1825億 + 9999億

(5) $7 \times (\square - 4) \div 3 = 14$

(6) 35秒 \times 970 + 15秒 = □時間□分□秒

◎線対称な図形の性質を調べよう！

1. P10の②を読んで、③について考えてみよう。

（ヒント：二つ折りにすると何がどのようになるかな…？）

2. P11を読んで線対称な図形の「対応する辺、対応する角、対応する点」について理解しよう！

ポイント

合同のときと同じです。思い出そう！

3. P11の④について調べてみよう！どことどこが対応していて、それぞれどうなっているのかな？実際にはかってみよう。

4. P11のまとめを読んで、線対称な図形の性質について理解しよう！

ちなみに…

対応する辺→辺 AB と辺 AF

対応する角→角 B と角 F

対応する点→点 C と点 E

などのように表します。同じ印がついているところがそれぞれ対応しています。

計算問題解答…(1) $\frac{4}{5}$ (2) 4.75 (3) 1111111111 (1が10こ) (4) 8兆1824億 (5) 10 (6) 9時間

26分5秒

対称な図形③

計算問題

- (1) $20 \text{ 万} \times 13$
- (2) $8736 \div 32$
- (3) $45 - \{(20 - 12) \times 3 - (13 + 2) \div 5\} \times 2$
- (4) $17 - 27 \div (7 + 2)$
- (5) $\{12 \times (8 - 3)\} \div 6$
- (6) $15 \times 25 \times 4$

◎線対称な図形の性質をさらに詳しく調べよう！

1. P11 の①と②に取り組み、ノートに書こう！（実際に調べてみよう）
2. ほかの対応する点についても2つの点を結び、対称の軸との関係を調べてみよう！
3. p12 のまとめを読んで、線対称な図形の性質について理解しよう！

ポイント

頂点どうしを結んだ場合に限らず、辺上の対応する2点に関して直線を結んでも、同じことがいえます。

4. p12 の③を教科書にやろう！（答えは次回）
5. p12 の△1, 2（練習問題）に取り組もう！△2 の③は教科書に、それ以外はノートにやりましょう。（答えは次回）

計算問題解答…(1)260万 (2)273 (3)3 (4)14 (5)10 (6)1500

対称な図形④

計算問題

- (1) $76 \times 92 - 76 \times 82$
- (2) $7869 \div 43$
- (3) $13 - 24 \div (5 + 3)$
- (4) $\{15 \times (8 - 2)\} \div 6$
- (5) $8 \times 49 \div 7$
- (6) $0.4968 \div 0.092 - 1.6$

◎線対称な図形をかこう！

1. P13の①に取り組もう！（教科書に。）まずは何も見ないで自分でかいてみよう！

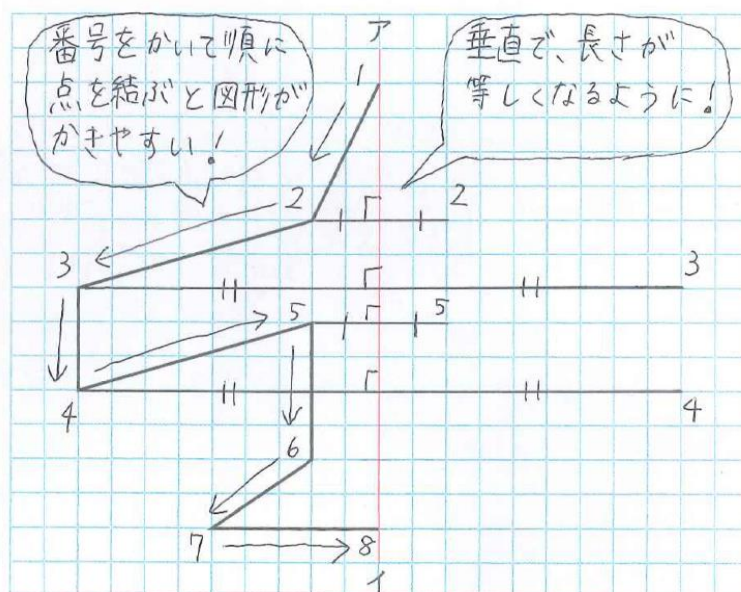
ポイント

線対称な図形の性質を使う！（対応する2つの点を結ぶ直線と、対称の軸の関係）

(p12のまとめを参考に)

手順

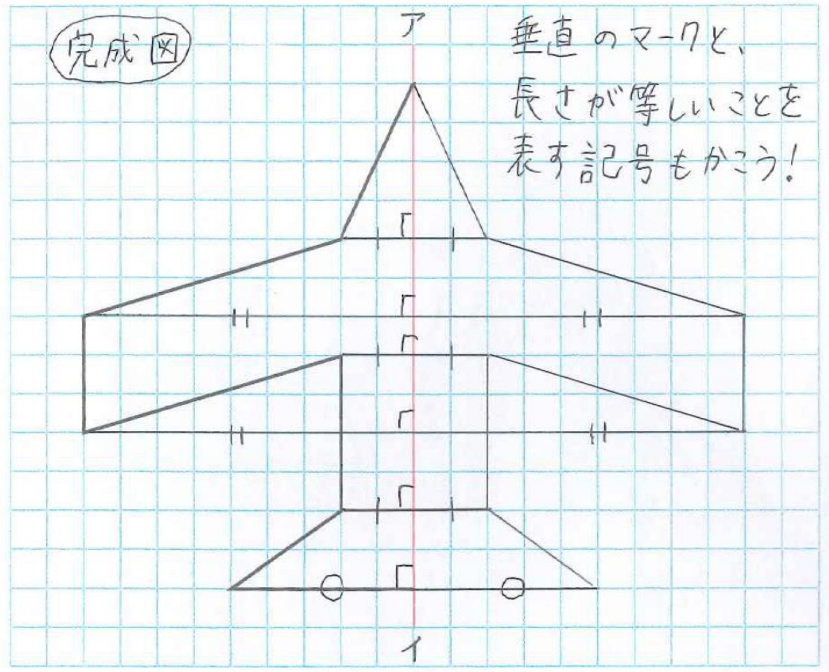
- ① それぞれの頂点から対称の軸に垂直な直線を引く。
- ② その直線と対称の軸との交点から頂点までの長さが等しくなるように対応する頂点を決める。
(このとき、コンパスを使うとよい！)
- ③ 頂点同士を結び、線対称な図形を完成させる。(このとき、下の図のように番号をふっていると、どの順番に点を結んでいけばいいのかが分かりやすい！)



続きは自分でかいてみよう！

完成図は次のとおり

↓↓



2. P13 の△3, 4 に取り組もう！△3 の図形をかくところは教科書に、残りはノートにやりましょう。(△3 の答えは次回)

計算問題解答…(1)760 (2)183 (3)10 (4)15 (5)56 (6)3.8

理科

お久しぶりです！

皆さんこんにちは！元気になっていますか？

ステイホームといわれる中で色々とストレスも感じてしまいますよね。

ただ、皆さんのことですから、きっとこの2か月で様々な解消法を見つけたと思います。

もうしばらく頑張って耐え忍びましょう！

これからは本来学校で取り組む予定だった学習内容を家で取り組んでもらいます。

そして、休校が終わったら、家で学習したことを活用して、また皆で楽しく実験しましょう！

今週の課題

人や他の動物の体

ここでは、主に人の体の中の様子や体の中で起きている動物が生きていくための仕組みを学習していきます。

用意するもの

- ・理科の教科書
- ・理科のノート
- ・筆箱

目的

ヒトの体の中のつくりを理解しよう。

方法

- 1) 教科書50～53ページにヒトの体の中の様子を表したイラストがあります。肺や心臓、肝臓、小腸など様々な臓器がヒトの生存にかかわっています。長い時間でなくて良いのでこのイラストを見てみてください。
- 2) これからこれらの臓器ひとつひとつについて、その役割や仕組みを学習していきますが、その前に体の中の様子をしっかりと覚えてもらいたいと思います。
- 3) 教科書を見て内臓の位置と名前をノートにまとめましょう。前面と背面それぞれの様子をノートの見開き半分を使って大きく書いてください。

気を付けること

- ・前面と背面ではほとんど違いが無いように見えますが、背面からしか見えない臓器があります。
- ・漢字までは覚えなくて良いので臓器の位置と名前を理解するようにしてください。

- 4) 教科書54ページを見てください。

臓器にはそれぞれ役割がありますが、自分勝手に活動しているわけではありません。教科書のイラストのように全ての臓器は管でつながっており、お互いに連絡しあっています。教科書のイラストに描かれている赤と青の管は「血管」を示しています。血管を通る血液が全身の臓器の連絡係となっています。

- 5) 今週はここまでです。来週から各臓器の役割について学習を進めていきます。

頭や腕を
省略して
胴部分だけ
書くと大きく
書けます

お久しぶりです。元気にはしていますか？

今年度もみなさんと一緒に図工の活動をします、戸田美穂です。1年間よろしくお願いします。

早く、早くみなさんと図工室で会いたいです。しかし今は我慢。体調管理に気を付けて、元気にお会いできることを楽しみにしています。学校が始まったら図工室で待っていますね。登校が開始したらいつでも来てね。

さて、本題の図画工作の課題について説明していきたいと思います。

5月2日に届いた荷物に同封した画用紙は手元にありますでしょうか。

課題①(自画像を描いてみよう)

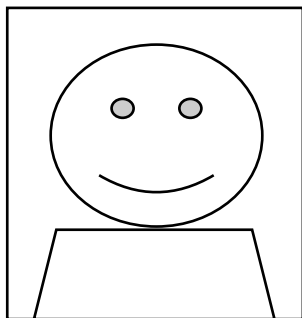
大人へと成長していく途中の段階である自分を見つめ描きだす活動から「自分らしさ」を今の自分から見つけよう。普段見慣れている自分の顔でも、絵で表現するとなると難しさや描きづらさを感じると思います。または、自分の顔なんて描くことがはずかしいと思う人もいると思います。難しさやはずかしいと感じることは悪いことではありません。感じた感情も自分の一部です。今自分が出来るパワーをつかって描いてみてください。だからといって適当に描くことはやめましょうね。

○使用するもの

・画用紙(配布したもの) ・鉛筆 ・消しゴム ・鏡もしくは写真

○描く上での注意

- ・イラストにしない。
- ・大きく描く。
- ・顔を中心に、顔から肩もしくは胸くらいまでを描く。
- ・鉛筆で描く。カラーペン、シャープペン、絵の具等は使わない。
- ・基本は鏡を見ながら描いてください。
→鏡がない等の理由がある場合、写真を見ながら描いても良い。ただし最近のもののみとする。
- ・背景は真っ白のままでもよい。描く場合は鏡や写真に写っているもののみを描き出してください。
- ・もう一枚描きたい、描きなおしたい、紙を紛失した場合は各自新しい紙を用意してください。
サイズは八つ切り画用紙を半分にしたサイズです。(約 19cm×27cm)



画用紙の向きはたての方が描きやすい。

肩から胸くらいまで描けると良い。

顔の向きは正面ではなくても良い、好きな向きで描いてください。
しかし、うしろ向きなど顔が見えなくなる構図はやめること

課題②は来週アップします。課題②は課題①が終わらないと出来ないものになります。

計画的に取り組みましょう。

家庭科 1

生活ウォッチング・・・自分の生活を見直そう

① 教科書 P66～を参考にしながら

1日の生活時間の使い方を記入してみましよう。(プリントNo.1)

はじめに 「学校がある日」・・・今は自宅ですが、5年生の時を思い出しながら記入してみてください。曜日は何曜日でも大丈夫です。

次に「休日」・・・・・・・・・・土曜日でも日曜日でも。

生活時間の使い方、気が付いたことを書いてみましょう。

② 気づいたことをもとに、家族と一緒に過ごす時間を増やす工夫を記入してみましよう。(プリントNo.2)

③ 自分の朝の時間の過ごし方を考え、記入してみましよう。

自分の朝の時間の使い方、課題はありますか？ 記入してみましよう。

☆ 家庭での時間の使い方は、それぞれ違います。

これが絶対にいい！！というのは、難しいですね。

ただ、1日が24時間というのは、みんな同じ。

自分の生活時間を見直して、上手に使えるといいですね。

健康が一番！！ 睡眠時間はしっかりとれていますか？

☆ プリントははじめの授業で使います。

なくさないよう、ノートにきちんとはさんでおいてください。

☆家庭科の教科書は、2年間使います。忘れずにもってきてください。

英語

This is me! ①

●アルファベットの練習をしよう

Picture Dictionary を使います。

めあて:アルファベットを正確に書き写そう

① 音声を聞いてくり返し練習する

<https://sw23.tsho.jp/02pk/e-pd/>

Picture Dictionary のページにある QR コードを読みとって聞くこともできます。

② 2 回以上用紙に書き写す

Picture Dictionary と同じように 4 線に書き写します。足りない場合はコピーしてください。

取り組む場所：国 (P16)

※毎週変わります。

This is me! ②

●音声や映像を視聴しながら教科書に記入しよう

<https://sw23.tsho.jp/02pk/e5/>

※教科書の裏表紙に QR コードもあります。

可能な場合は映像を見ながらやります。不可能な場合は音声データをダウンロードして進めます。

今週進める順番

Unit I This is me. (P6-7)

めあて:出身をたずねられるようになろう

Starting Out (答えを記入し終わったらもう一度音声を聞いて振り返りましょう。)

Let's Sing

Let's Chant

※できる人は Let's Sing と Let's Chant を 2 回以上やってみましょう。

<音声をダウンロードした場合のトラック番号>

Starting Out (4~10)

Let's Sing (13)

Let's Chant (15)